

ろうさい ニュース

令和5年

5月号

第465号

当院に患者さんをご紹介くださっている先生方には、感謝申し上げます。

地域の皆様からの信頼に応え続けるために「**アットホームなハイクラスの病院**」を理念に取り組んでいます。



初期臨床研修医制度と当院の教育体制について

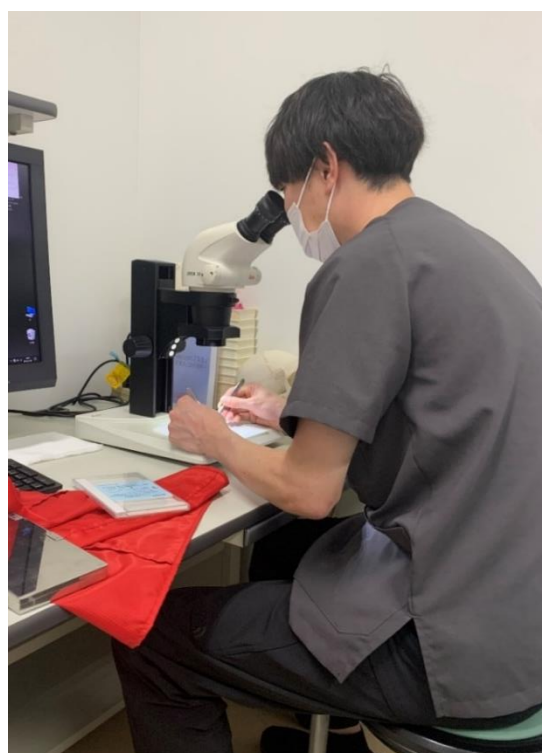
臨床研修プログラム責任者・医師研修委員会委員長（脳神経外科部長） 竹中 俊介

今回は、当院での初期臨床研修医に対する取り組み・教育体制について紹介させていただきます。最近医療系のテレビドラマが人気で『研修医』という立場の医師がたびたび登場しているので皆さんもなんとなく覚えがあるかと思います。現在の医療制度では、6年間の大学医学部を卒業し、医師国家試験を合格すると医師として認められます。しかし、実際の臨床現場で働くためには、さらに2年間の初期臨床研修を受け卒業することが義務化されているのです。この制度は、平成16年から医師研修医制度として施行され、当院も臨床研修指定病院として毎年初期研修医を受け入れています。テレビドラマの中では、頼りない研修医たちが、指導医に怒られながら奮闘し成長していく姿が映し出されています。当院でも、今年度新たに4人の初期研修医を受け入れ、2年目の3人とあわせて計7人の研修医達が一緒に働いてくれています。



実は、私は現在の医師研修医制度ができる前の世代であり、すぐに脳神経外科の大学医局に入局し形式上は2年間初期臨床研修扱いですが、3か月の麻酔研修以外は脳神経外科しか経験していません。しかし、現在の医師研修医制度では、2年間の初期研修期間内に、内科、外科、救急、地域医療など必ず研修しないとといけない診療科があり、それ以外は自由選択となっています。数か月ごとに診療科を交替し回るため、ローテート(rotate)とも呼ばれます。初期研修医を経験している脳神経外科の後輩達は、循環器内科や消化器内科など脳神経外科以外の知識も私と比べ豊富であり、頼もしい限りです。医師としての専門分野を選択する前に、2年間、多くの診療科を研修することは非常に有意義であると私は感じています。

先述したように私の医師人生は大学病院で始まりました。当時の病院長の訓話をまだ覚えているのですが、『入院患者さんの担当医になったら、1日3回は回診しなさい。そして主治医よりも患者さんの状態を把握するようにしなさい。』と励まされました。技術・知識がまだ不足しているなら、新人でもできることを考えて精一杯頑張れとの思いだったと解釈しています。実際、大学病院ですので、ほぼ病院から離れることができずに病院に泊まり込んでいる研修時代でした。脳神経外科なので先輩からの呼び出しがあったらいつでも出動できるよう携帯電話を枕元に置き、まさに体育会系のノリでした。しかし、現在



*卓上顕微鏡にて縫合練習中の研修医 F

は、働き方改革の旗印のもと、このような教育体制は許されません。新人は社会では弱者であり肉体だけでなく精神的ケアもしながら、成長を見守る必要があります。特に当院は、労働者健康安全機構の労災病院であり、労働環境には厳しく、彼らの研修に無理がないように、配慮しているつもりです。ただ、過保護にするつもりはなく、医療の世界は厳しい現実が常に待ち構えているため、それに立ち向かえるような精神的成長をサポートしてあげたいと考えています。実際、研修医の先生達の成長はめざましく、2年目にもなると、一緒に救急などで働くとは非常に頼りになりますし、患者さん達にも適切な処置をでき

るだけの技量を備えています。（ただ、当院では原則、救急の現場などでは常に指導医と一緒に対応するようにしています。）

どの社会でも、毎年新人が入職し、教えながら一人前になっていきます。我々医師も、国家試験に合格し、知識としては医師の資格をもらっても、そこからが始まりであり常に成長を求められます。かくいう私も、脳神経外科医として20年以上臨床に従事していますが、医療の進歩はめざましく、常に知識をアップデートしていく必要があります。医師は、知識だけでなく診察・医療面談や縫合手技など技術的要素が多く、我々のような臨床現場で働いている指導医が、適切に技術を伝承していく必要があります。その技術伝承を、いかに臨床現場で安全に行っていくかが課題です。しかし、この問題は初期研修医だけでなく、脳神経外科などの各専門分野でも同じです。私も駆け出しの頃は、先輩達に支えてもらい、時に怒られながら成長してきました。毎年、当院に来てくれる研修医達を立派に卒業させることが、20年後、30年後の日本の医療を支える根幹であると考えています。おそらく、私が高齢者になり病院にお世話になるときは、彼らの世代に助けてもらうこととなります。その時に、信頼できる医師になってもらうためにも、彼らの成長を支えていきたいと考えています。



*病院理念「仁愛」に誓い集合写真（筆者右端）

■浜松ろうさい病院 令和5年5月外来担当医表

令和5年5月1日現在

診療科	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)
総合内科	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—
腎臓内科 (外来10:00~)	オオタ タカユキ 太田 孝行(非)	—	—	—	タシロ タケシ 田代 傑(非)	—	—	—	シダ リュウタロウ 志田龍太郎(非)	—
内分泌代謝内科	—	—	アカムラ トシヒロ 中村 剛宏(非)	—	—	—	—	—	—	—
リウマチ・膠原病科	—	—	—	—	—	—	—	ゴトウ ヨシノリ 後藤 吉規(非)	—	—
精神神経科	—	—	—	—	—	—	—	スギモト ヨウコ 杉本 洋子(非) ※予約のみ	—	—
呼吸器内科	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約初診・再診 モリカワ ケイスケ 森川 圭亮 ※初診	—	コウダ ケイジ 幸田 敬悟 ※初診・再診	—	サトウ マサキ 佐藤 雅樹(非)	—	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約初診・再診 コウダ ケイジ 幸田 敬悟 ※初診	—	カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初診・再診	—
呼吸器外科	—	—	—	—	フナイ カズヒト 船井 和仁(非) (第2・4週)	—	—	—	—	—
肝臓内科	—	—	—	—	—	—	モリシタ ムネタ 森下 宗自	—	—	—
血液内科	—	—	タケシタ アキヒロ 竹下 明裕(非)	—	—	—	—	—	—	—
消化器内科	外来	オオタ コウジ 太田 悠司 マツウラ アイ 松浦 愛	—	タニ シンヤ 谷 伸也(非)	—	イシダ ナツキ 石田 真樹(非)	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑 ソノ マコト 園 誠
	※カメラは 完全予約制	IBD外来 高野・蘭	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行 松浦・蘭	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行 大田・高野	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行 昭和大(非)	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行 松浦・森下
	大腸カメラ	—	蘭・谷(非)	—	高野・蘭・小出	—	大田・高野	—	昭和大(非)	—
循環器内科	ハットリ リュウイチ 服部 隼一(非)	—	ハットリ リュウイチ 服部 隼一(非)	—	カワモト アキラ 河本 肇 イマナカ ミヤコ 今中 雅子(非)	—	シノダ エイジ 篠田 英二	—	ヤマダ ミホ 山田 美保	—
	交代制 (常勤医)	—	交代制 (常勤医)	—	—	—	—	—	—	—
神経内科	ヤマカワ ヨシヒロ 山川 義宏	—	蘭田(非)・孝廣(非) (交代制)	—	ヤマカワ ヨシヒロ 山川 義宏	—	ヤマカワ ヨシヒロ 山川 義宏	—	ヤマカワ ヨシヒロ 山川 義宏	—
小児科	—	—	非常勤医師 (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
外科	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹	—	—	—	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹	テラタニナオキ	—	—	—	—
消化器外科	(交代制)	—	スミダ ヒトシ 隅田 仁 (交代制)	—	アカムラ シュンスケ 中村 俊介	—	イノウエ ハルタカ 井上 立崇 (交代制)	—	イノグチ ケンタ 井ノ口 健太 (交代制)	—
院長外来(消化器外科)	エカワ ヒロト 江川 裕人	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳腺外科	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	—	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	—	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一
整形外科	初診	フカヤマ ケン 中山 憲 ※急病のみ タバ 田場 健	—	ハヤシ マコト 林 信実	—	交代制 備数週 中山 憲	サイトウ スズム 齊藤 晋(非) (不定期) ※予約のみ	タバ ツヨシ 田場 健 ハヤシ マコト 林 信実	ウメダ アカネ 梅田 朱音 ハヤシ マコト 林 信実	—
	再診	—	—	—	—	—	—	—	—	—
形成外科	フクハラ サダコ 福原 定子	—	フクハラ サダコ 福原 定子 カキヤマ ショウワ 柿沼 翔太(非)	—	—	—	フクハラ サダコ 福原 定子 スズキ シゲヒロ 鈴木 茂彦 ※予約のみ 初診のみ	—	フクハラ サダコ 福原 定子 リキマル ツバサ 力丸 真(非)	—
脳神経外科	タケナカ シュンスケ 田口 幸太郎 モリシマ タカフミ 森脇 孝文	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 モリシマ タカフミ 森脇 孝文	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 非常勤医師 (第2・4週)	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 交代制 初診のみ 非常勤医師 (第2・4週)	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 田口 幸太郎	—
心臓血管外科	ツマル シンイチ 津丸 真一	—	—	—	ニシハラ シュンイチ 西澤 純一郎	—	—	—	シマモト タケシ 島本 健 ニシハラ シュンイチ 西澤 純一郎 タケハラ マコト 竹原 真人	—
皮膚科	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	本田 テツヤ 本田 哲也(非) (月1回・予約のみ)	フナイ ナオコ 船井 尚子	—	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	—
泌尿器科	シミズ コウスケ 清水 浩介	—	アラキ ヒロマサ 荒木 博賢	—	清水(1・3・5週) 荒木(2・4週)	—	シミズ コウスケ 清水 浩介	—	アラキ ヒロマサ 荒木 博賢	—
婦人科	モロイ セイジ 諸井 誠司	—	モロイ セイジ 諸井 誠司	—	モロイ セイジ 諸井 誠司	—	モロイ セイジ 諸井 誠司	—	—	—
眼科	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	—	イワキ タカユキ 岩城 孝行(非) アサヒ ヤスプリ 永瀬 康規(非)	—
耳鼻咽喉科	—	—	ヨシザワ アキラ 吉澤 亮(非)	—	—	—	—	—	キタノ マサユキ 北野 止之 (非)	—
放射線科 (診断)	ヤマシタ シュウヘイ 山下 修平									
放射線科 (治療)	—	—	—	—	—	名市大(非)	—	—	—	名市大(非)
リハビリテーション科	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 ※予約のみ	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 (第2週休診)	—

●青字は医師交替、赤字は診療時間の追加・変更部分になります。●(非)は非常勤医師となります。

■専門外来(特殊外来)

診療科	外来名	診療日	診療時間	備考	診療科	外来名	診療日	診療時間	備考
呼吸器内科	アスベスト外来	月・木曜日	15:30~17:00	予約制	整形外科	手外科専門外来	不定期水曜日	14:00~16:00	予約制
リウマチ・膠原病科	リウマチ・膠原病科	木曜日	13:30~17:00	予約制	心臓血管外科	静脈瘤外来	月曜日	8:30~11:00	—
循環器内科	A-スモーカー外来	木曜日	9:00~	予約制	泌尿器科	尿管結石外来	月・水曜日	13:30~16:00	予約制
	不整脈外来	金曜日	13:00~	予約制		女性泌尿器科外来	火曜日	8:30~11:00	予約制
形成外科	小児形成外来	火曜日	9:00~11:00	—	リハビリテーション科	義肢装具外来	火曜日	10:00~	予約制
						健康診断部	月~金曜日	8:30~11:00	予約制

Johas 独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松ろうさい病院 地域医療連携室

受付時間 電話 053-411-0366 fax 053-411-0315

紹介患者の予約受付 月~金 8:15~18:00 土 9:00~12:00

